

指定管理者評価委員会 評価結果

1 指定管理者の評価

指定管理者名	管理運営する施設名	所管部署名
特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	目白台交流館外1施設	区民部区民課

(1) 分野評価

評価分野	評価項目	評価検討会 評価	評価理由	評価委員会 評価	評価理由
サービス向上の有効性	① 協定書、業務要求水準書等で区が求めた事業が適切に実施されたか。	4	児童館との複合施設という特長を活かし、「楽しい折り紙会」「戦争を語り継ぐ会」「カーレット教室」など、子どもと高齢者との交流事業や、高齢者あんしん相談センターと連携した「認知症サポーター養成講座」「介護基本講座」「高血圧予防講座」等、地域での多世代交流に積極的に取り組んでいることは高く評価できる。	4	評価検討会の評価は妥当である。
	② 区が求めた事業以外に、住民サービスの向上を図るための自主事業が積極的に計画され、事業計画書や企画提案書に沿って適切に実施しているか。				
	③ 利用者懇談会や利用者アンケートにより、利用者の意見を収集し、適当な意見については、それを反映させた取組が行われたか。	4	利用者アンケートだけではなく、目白台では月に1回運営委員会と実行委員会、根津では約3ヶ月に1回利用者懇談会を開催する等、事業者だけでなく利用者の意見に沿った形で運営がなされている。	4	評価検討会の評価は妥当である。
	④ 区民や利用者への広報方法を工夫し、効果的な広報活動が行われたか。	3	利用者アンケートだけではなく、目白台では月に1回運営委員会と実行委員会、根津では約3ヶ月に1回利用者懇談会を開催する等、事業者だけでなく利用者の意見に沿った形で運営がなされている。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	⑤ 利用者アンケート等の結果で、利用者から高い評価を得られているか。	8	各交流館とも上期と下期の2回利用者アンケートを行っており、総合評価では「とてもよい」「よい」をあわせて90%を超える高い評価を得ている。ただし、アンケート調査期間が2週間程度と短く、より多くのサンプル数を得るためにも、アンケート調査期間を長く取っていただきたい。	8	評価検討会の評価は妥当である。
	⑥ 利用者からの苦情に対する対応と報告が適切に行われたか。	3	28年度は利用者からの苦情はなかった。	3	評価検討会の評価は妥当である。

	⑦ 利用者数、稼働率等の実績が、当該指定期間開始前と比べて同程度か。	6	25年度と28年度を比較すると、目白台：貸室の利用件数は2,750件から2,731件で-19件、利用人数は45,992人から31,748人で-14,244人、利用率は63.8%から63.4%で-0.4% 根津：貸室の利用件数は2,307件から2,303件で-4件、利用人数は22,809人から21,482人で-1,327人、利用率は71.4%から71.3%で-0.1%である。 なお、平成25年度の目白台交流館においては、近隣の目白台児童館が工事のため休館した期間があったため、一時的に利用人数が増加している。この影響を考慮すれば、各館の利用件数、人数、利用率ともに指定期間開始前と比べて同程度である。	6	評価検討会の評価は妥当である。
	分野評価	B		B	
経費の効率性	⑧ 経費節減への具体的な取組を行い、その効果があったか。	3	毎月の予算執行状況は職員会議で共有している。日常の光熱水費の節減にも取り組み、利用者にも理解を頂いている。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	⑨ 指定管理料の範囲内で効果的・効率的な予算執行が行われたか。	3	効率的な予算執行は概ね行われている。事業運営費及び修繕費の執行については計画的な執行をお願いしたい。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	⑩ 収入を増加するための具体的な取組を行い、その効果があったか。				
	分野評価	C		C	

管理運営の適正性	⑪ 金銭の管理が適正に行われたか。	3	金銭出納簿を作成し、適切に管理を行っている。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	⑫ サービスを低下させない適切な人員配置が行われたか。	3	当初の計画通り、交流館専任の常勤職員と、各施設に児童館と育成室兼任の施設長を1名配置し、適切な対応ができる体制が整えられている。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	⑬ 職員の知識・技術向上を図るための研修等が適切に行われたか。	3	昨年度と同様、危機管理研修等を適切に実施している。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	⑭ 利用者が安全・快適に施設を利用できるよう適切に施設の保守、修繕、清掃等が行われたか。	3	施設内の清掃は隅々まで行き届いており、備品類の日常の点検も徹底されている。ただし、根津では「トイレがもっときれいだ」といった意見があり、施設の古さはある程度仕方がないものの、引き続き清掃の徹底に努めていただきたい。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	⑮ 備品台帳により、備品の管理が適切に行われたか。	3	備品は各交流館で台帳をつくり、適正に管理されている。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	⑯ 文京区個人情報保護条例の規定を遵守し、利用者の個人情報の適正な管理のために必要な措置が講じられ、漏えい、滅失及びび損等の事故が起きていないか。	3	独自に個人情報保護規程を作成し、適正に管理されている。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	⑰ 文京区情報公開条例の趣旨に則り、情報の公開を行うための必要な措置が講じられ、請求または区から情報提供の求めがあった場合は適切で速やかな対応が行われたか。	3	28年度は情報公開請求はなかった。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	⑱ 事故、災害等の緊急事態が発生した場合の危機管理体制が適切であり、緊急事態が発生した場合は、その対応が適切であったか。	3	危機管理対応については、各交流館に独自のマニュアルを作成し、研修も実施している。28年度は大きな事故等はなかった。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	⑲ 省エネやごみの削減など環境に配慮した取組が積極的に行われたか。	3	照明を省エネ効果のあるLEDに順次交換する等、省エネの取り組みを行っている。目白台では昨年までのゴーヤに代わり、平成28年度はヒョウタンによるグリーンカーテンの取り組みが行われた。根津ではリユースの取り組みとして「ぐるぐるバザー」を開催する等、独自の取り組みを行っている。	3	評価検討会の評価は妥当である。
		分野評価	C		C
改善性の業務	⑳ 前回の評価（一次評価及び二次評価）を受けて、適切な改善が図られたか。				
	分野評価				

(2) 総合評価

	評価検討会	評価委員会
得点	6 1 / 7 6 (80.2%)	6 1 / 7 6 (80.2%)
総合評価	B	B

(3) 所見及び改善指摘事項

	評価検討会	評価委員会
優れている点	児童館との複合施設としての特徴を活かし、子どもと高齢者が交流するなど、多世代交流事業を多く展開していることについては高く評価できる。また、利用者アンケートだけではなく、目白台では運営委員会と実行委員会、根津では利用者懇談会を開催し、利用者の意見を取り入れた運営がなされており、各交流館の総合的な満足度も高い。	多世代交流を目指した事業の取り組みについては評価できる。 アンケート以外にも、利用者懇談会等を開催し、利用者の声を取り入れた運営がなされており、利用者の満足度も高い。
区が明示した水準を満たすが、更なる取組みが期待される点	利用者アンケートの調査期間を長くすることや、事業運営費及び修繕費の計画的な執行についてはよりいっそうの努力をお願いしたい。 <input type="checkbox"/>	利用者アンケートの調査期間を長くする等により、アンケートの回答数を増やすことをお願いしたい。 前年度と現年度の実績額の差、予算と実績額の差の要因について、しっかりと分析し、次年度の予算組みに反映されたい。
改善指摘事項 (評価1又は2の事項について)	特になし	特になし

2 評価検討会の評価に関する意見

--

3 所管課の指定管理者制度運用に関する意見

予算執行について、特に修繕に当たっては突発対応に限らず、計画的な執行に努めるよう指導されたい。 また、大規模修繕が見込まれる案件について、事業者からの相談対応を引き続きお願いする。
